



業績が良くない
企業からある…

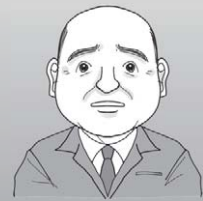
経営者保証に関する こんな相談にどう対応するか

事業承継前・承継後の経営者や、後継者からの経営者保証に関する相談を挙げて、対応のポイントを紹介する。

事業承継前の経営者からの相談

1

事業承継が終わったら 私の個人保証は 外してもらえるんだろう？



まずは相談された段階で、ガイドラインの読み合わせを経営者を行い、経営者保証の意味や重要性を改めて理解してもらおう。

その際は、経済産業省が委託する経営者保証コーディネーター（事業承継時の経営者保証解除に向けた専門家）が使用する「事業承継時判断材料チェックシート」を活用するのもよい。ガイドラインに沿って自社が置かれている状況を経営者と共有できる。

他社の事例を鑑み、「これまでの事例に基づく、御社の場合は〇〇の改善が必要で

てハードルが高い。

特に、同族企業では法人・

個人の取引が明確に分かれて

いないことから、事業承継を

終えても先代経営者の経営者

保証を外せないことが多い。

将来、相続の発生に伴って親

族間で保証を押し付け合うト

経 営者保証ガイドライン（以下、ガイドライン）を知っている経営者は、

単純に代替わりすれば経営者保証が外れると思っていることが多い。しかし、実際にガイドラインに沿って経営保証

を外すのは、中小企業にとつ

ラブルとなることも多いため、担当者は慎重に対応したい問題だ。

**他社の事例などを
情報提供する**

では、本相談を受けたら担当者は何を行えばよいか。

す」「社長や親族の個人資産と会社の資産を分ける対策を行うことが大切です」などと説明しよう。

中には、商工会議所などの

集まりで他の経営者から「〇

〇銀行は私の個人保証を外し

てくれた」と聞いただけで、

自行車庫に相談を持ちかけてく

る経営者がいる。相談されて

もあわてることなく、曖昧な

回答は避けて毅然とした態度

で説明しよう。

**ガイドラインの視点は
ガバナンス強化になる**

一部の金融機関は、経営者

保証を外すためのテクニック

としてシンジケートローンや

私募債を提案するという動き

もあるが、お勧めしない。今

回の新型コロナウイルスのよ

うに外部環境が急激に変化し

ても、そのような取引は条件

変更しにくいからだ。

経営者保証を外すことだけ

◀こんなトークで対応しよう



経営者保証に関する対話は

企業との関係性強化につなが

る。担当者は日頃から企業の

状況をチェックし、どうすれ

ば経営者保証を外す条件をク

リアできるのか経営者に情報

提供していこう。